

体験の風をおこそう キッズたんけんたい②

1 趣 旨 小学校中学年の子どもたちが親元を離れて共同生活や自然体験活動を行い、仲間と関わったり、協力したりする活動を通して、自立心や自尊感情を育てる。

2 期 日 令和3年10月23日(土)～10月24日(日) 1泊2日

3 参加対象 小学3・4年生

4 募集定員 40人程度

5 参加者 39人

6 指導者 国立大隅青少年自然の家職員4人、ボランティア4人

7 日 程



10月23日(土)	10月24日(日)
10:00 受付	6:30 起床・洗面・着替え・テント撤収
10:30 出会いのつどい	8:00 朝食
11:10 ふれあいタイム	8:45 野外炊飯(昼食)
12:20 昼食	・溶岩プレートピザ
13:25 テントをたてよう!	・焼きマシュマロ
14:40 たんけんにいこう!	・ポップコーン
16:40 遊びリンピック・モルック	13:00 アンケート記入・別れのつどい
18:00 入浴、夕食	13:50 解散
20:00 遊びリンピック	
21:00 消灯・就寝	

8 事業運営上の配慮

- 新型コロナウイルス感染防止対策として、活動ごとに「手洗い・うがいの時間」を設定するとともに、活動時のマスク着用、手指消毒の励行、ソーシャルディスタンスの確保を参加者に周知した。また、宿泊はソロテントを使用し一人一テントに宿泊した。
- 小学校3、4年対象ということで参加者が意欲的に取り組める活動や、友だちと協力する活動、自然体験活動をプログラムに取り入れ、時間的に余裕のあるスケジュールにした。また、10月下旬の事業ということもあり、「ハロウィン」の要素を取り入れ、プログラムや装飾を行った。
- 生活習慣の意識が高まるよう、自分のことは自分でさせるとともに、自然体験、野外炊飯、生活体験(テント設営)、遊び(あそびリンピック)等、多岐にわたるプログラムを実施した。

9 参加者の感想

- テントを立てたり、寝袋で寝たりするのが楽しかった。
- ピザ作りや焼きマシュマロ、ポップコーン作りなど楽しかった。おいしかった。
- 遊びリンピックやいろいろなたんけんがあつてとても楽しかった。



10 成果

- 新型コロナウイルス感染防止対策を意識した手洗い、うがいの徹底、ソーシャルディスタンスを確保した活動が行えた。
- 各自が率先して行動でき、計画よりスムーズに進めることができた。

